

質問	回答
(地方) 公務員になるために今からできることがあれば教えてください。 すこしでも公務員になるという自分の夢に近づきたいです。	公務員になることの目的を自分自身の中ではっきりさせることから始めましょう。皆のお役に立ちたい、このまちを良くしたい、困っておられる方を助けたい、など自分の思いが固まれば、そのことがモチベーションとなって、大きな力を発揮すると信じます。
大学で法律を学んで実際に就職活動、就職後に活かせることはありましたか。 また、学生のときに学んでおいた方がよいものがあれば知りたいです。	弁護士や検察官などだけでなく、官公庁の仕事や民間の企業活動も法にのっとって行われる必要があり、法律に関する知識やノウハウは、ビジネスの現場でも必須ですので、学生のうちに学んでおくことをお勧めします。 学生のときに学んでおくよいことは、英語と簿記会計です。英語は仕事や人間関係を広げることに必ず役立ちます。財務諸表を読むことはどんな分野に進んでも必須です。
今までの経験で特に印象に残ったことや役立ったと思ったことがあれば教えてください。	選挙に落ちた経験が人間としての幅を広げてくれたように思います。
私は今、地域に貢献していきたいという思いで、公務員になることを目指しています。何か今すべきこと、アドバイス、お言葉頂けたら嬉しいです。	地域に貢献するために自分はどのように考え、どう動くのか具体的なイメージを描いておく面接などの時に役立つと思います。
二度の転職の際、二度とも友人との話をきっかけに別の仕事に就かれたとおっしゃっていましたが、そういう貴重な友人に恵まれたのはなぜだとお考えですか。	一度一度の出会いを大切に、相手の能力を敬い、魅力的に思える部分を学べるよう積極的にお話するようにしました。その結果、自然とお互いの信頼関係が構築されていきました。
公務員に興味があるので質問させていただきます。公務員の面接試験ではどのようなことを大事にしましたか。 今まで過ごした中で、「取り組んでおいて良かった」と思えるものはありますか。	ご自身の魅力を自信をもってアピールし、公務員になって、何がしたいかという自分の意見や考えをしっかりと伝えることが大事だと思います。ご自身の魅力については、友達や家族から客観的な意見を聞くのも良いと思います。 いろいろなタイプの友達をたくさん作れたことは大きな財産になりました。
私は将来、市役所で働きたいと考えています。市役所で働きたいと思っている理由は、地域の「まちづくり」に貢献したいからです。私が今住んでいる町は四日市市の中でも、高齢化が進んでいるそうです。津市にも少なからず、そういった過疎化・高齢化の進んだ地域があると思いますが、そういった地域に対して、津市はどのような対応をしているのか気になります。 (そのような地域がなければすみません。)	地域包括ケアシステムといって、高齢者ができる限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後までつづけることができるよう、医療や予防、介護や生活支援などが包括的に確保できるような状況をつくることで、たくさんの分野の方が連携して取り組んでいます。
私は将来、自分の生まれ育った地元の市役所で働きたいと思っているのですが、市長から見て、今の公務員に必要な力とは何ですか。	納税者である市民のお役に立てるよう常に心がけるとともに、高い目標意識を持ち、その実現に向けて力を尽くすことです。
転職活動の際のメンタルケアについて、転職するとなったときに落ち込んだり、つらくなったりしませんでしたか。また、そうなった時の気分の変え方や立ち直り方などあれば知りたいです。	家族に話して甘えましょう。私の場合、妻に受け止めてもらい、意見を言ってもらうことで気持ちの切り替えができました。そのうえで、ほったらかしにしたり逃げたりしないで、もがきます。もがかないと立ち直ることはできません、朝が来ない夜はないと思い、必死に行動します。
頼りたいと思う上司、教えたいと思う部下はどんな人ですか。	頼りたい上司は決断力と強い信念を持っている人、教えたいと思う部下は何にでも一生懸命な人です。
これからのグローバルな社会でどのような力が必要となっていくと考えられますか。	英語力です。英語ができることは、とても大きなアドバンテージです。AIが発達しても、直接コミュニケーションすることはなくならないし、大切だと思います。

質問	回答
<p>津市が掲げている公約はなんですか。</p> <p>今後、津市はどのように発展してくべきだと考えるのでしょうか。</p> <p>他の自治体と比べて津市が優れていると感じること、もの、考え方などはありますか。</p> <p>部下を抱える身として、大事にしていることはありますか。</p>	<p>津市総合計画で「環境と共生し、心豊かで元気あふれる美しい県都」を将来像として掲げ、5つのまちづくりの目標「美しい環境と共生するまちづくり」、「安全で安心して暮らせるまちづくり」、「豊かな文化と心を育むまちづくり」、「活力のあるまちづくり」、「参加と協働のまちづくり」の実現に向け、各施策を進めています。</p> <p>今後、市民生活や地域経済を支えるために必要なインフラ整備を進めながら、リニア駅や自治体DX、脱炭素など未来の都市づくりを見据えた施策にも取り組むべきと考えています。</p> <p>津市の優れているところは、都市機能（交通機関、商業施設、教育・文化施設、スポーツ施設等）が充実していて、市民生活の利便性が確保されており、なおかつ自然が豊かなところです。</p> <p>部下を抱える身としては、自分の考えや思いをぶれずに伝えるとともに、職員（部下）の意見をよく聞くことを大事にしています。</p>
<p>市長は東京大学に入学されていて、学生時代は勉強に力を入れていたと思いますが、これも勉強しておけばよかったと思うものはありますか。</p> <p>また、勉強以外のところでやっておけばよかったと思うことはありますか。</p>	<p>学生のとくに学んでおくといことは、英語と簿記会計です。英語は仕事や人間関係を広げることに必ず役立ちます。財務諸表を読めることはどんな分野に進んでも必須です。</p> <p>勉強以外は、友達をよりたくさん作っておくともっと良かったと思います。短大時代の友達は、就職後、利害関係がないので長くつきあえる友となるでしょう。</p>
<p>学生時代に行った学びや活動の中で今でも役に立っていることなどはありますか。</p>	<p>いろいろなタイプの友達をたくさん作れたことが大きな財産になりました。</p>
<p>自分は編入を目指しているのですが、昔からの夢であるお笑い芸人になりたいという夢があります。決して軽い気持ちではなく、お笑い芸人さんをリスペクトしていますし、やってみたいという思いは強いのですが、安定した仕事につきたいという思いもあります。数年間挑戦してから公務員になるというのは、現役で大学を卒業した人よりも不利になるというのはありますか。</p>	<p>34歳までという受験の年齢制限はありますが、不利になることはありません。</p>
<p>大学卒業後、すぐに起業をする人はどれくらいいるのでしょうか。</p>	<p>津市には起業・創業を目指す方を支援する窓口としてビジネスサポートセンターがあります。件数は多くはありませんが、飲食店やフリーペーパー作成、インターンシップ企画、プログラミングスクールなどの創業・経営について、在学中の学生からご相談をいただいた事例があります。</p>
<p>6カ月間で英語を話せるようになったコツが知りたいです。</p>	<p>どっぷりと英語の中に身をおけば、話せるようになります。私の場合、昼の会議は英語で行われ、夜は英会話学校で英語しか話さない生活を6か月続けました。その結果、話せるようになりました。</p>
<p>就活する時に注意または心がけるべきことは何ですか。</p>	<p>自分の考えをしっかりと伝えることが大切です。自信を持って話せるよう、企業を研究し、自分自身の適性を見つけてください。</p> <p>「相手側、つまり、企業側がどんな人物を欲しがっているかを考えて行動する」という〇〇さんの考え方、とても大切です。すばらしい！</p>

質問	回答
<p>市長として津市で伸ばしたいという産業はありますか。</p> <p>また、今後働くうえで伸ばすべき能力や身につけるべきことがあれば教えていただきたいです。</p>	<p>輸送・電機などの製造業や、サービス業を含む商業はこれからも伸ばしていきたいと思います。加えて、令和元年度から森林環境譲与税を活用し、未整備森林の解消を目指し、健全な森づくりを進めています。次世代に豊かな森を引き継ぐ林業の価値を高めることは大変重要と考えています。</p> <p>今後、働くうえで伸ばすべき能力や身につけるべきことは、その仕事に関する知識や技術を身につけるとともに、コミュニケーション能力が重要になると思います。</p>
<p>学生時代にやっておいてよかったと思うことや、やっておけばよかったと思うことは何ですか。</p>	<p>学生のとくにやっておいてよかったことは、講義もサークル活動も幅広く興味を持ち、様々な場面に積極的に参加したことです。また、いろいろなタイプの友達をたくさん作れたことは大きな財産になりました。</p>
<p>今の自分には働く理由や意味についてどうしても自分の生活の為といった理由を拭えていません。その上でやりがいなど自分の職を選ぶ上で優先すると良い点などが気になります。</p>	<p>働くのはもちろん給料をもらうためでもあります。職業と家庭はあなたがどのように生きていくのかを表す「かたち」です。</p>
<p>津市の公務員になるために今から出来ること。</p>	<p>公務員になることの目的を自分自身の中ではっきりさせることから始めましょう。皆のお役に立ちたい、このまちを良くしたい、困っておられる方を助けたい、など自分の思いが固まれば、そのことがモチベーションとなって、大きな力を発揮すると信じます。</p>
<p>転職しやすい社会になると思われますか。昔からの終身雇用や年功序列の形が変わっていくように思いますか。</p>	<p>以前に比べ、転職される方は増え、終身雇用や年功序列制度を採用しない企業も多くなっています。さらなるステップアップを目指したい方、今の仕事に満足できない方など転職の理由は様々で、企業側も積極的に転職を受け入れるようになってきていると思います。津市でも平成27年度より職務経験者を対象とした採用試験を実施しており、これまでに57名の採用実績があります。</p>
<p>戦後、道路を新たに作って、片側4車線の広い道路を作ったことは市として復興したんだと感じるが、その割にはこの短大前や住宅街の中はものすごい車道の幅が狭いと思うし、一方通行でもないのに車一台分しかない道が多いのはなぜだろうか。</p>	<p>国道23号などの幹線道路に比べ、昔ながらの住宅街や団地等では狭い道路がそのまま残っている地域もあります。津市では、敷地後退（セットバック）費用に対する助成制度を設け、狭い生活道路を広げるための事業を進めています。</p>
<p>公務員として働いていた時に感じたやりがいや大変だったことについて教えていただきたいです。</p>	<p>大変な事は多岐にわたるニーズにお応えすることです。やりがいを感じたことは、そのニーズに対し、検討を重ね、希望を実現することが出来たときです。</p>
<p>公務員として働くために今のうちからどんな勉強しておけばよいですか。</p> <p>転職の時期はどのようなタイミングが望ましいですか。</p> <p>市長の人生のグラフが下がってしまった時は、はい上がるために考えていたことを知りたいです。</p>	<p>公務員になることの目的を自分自身の中ではっきりさせることから始めましょう。皆のお役に立ちたい、このまちを良くしたい、困っておられる方を助けたい、など自分の思いが固まれば、そのことがモチベーションとなって、大きな力を発揮すると信じます。</p> <p>転職は、自分の気持ちと行く先のニーズが合致したときにかないます。そのようなめぐり合わせに遭遇するまで気長に、しかしながら、鋭敏な感覚を持ちつつ構えていてください。</p> <p>人生のグラフが下がった時には、初めは落ち込みましたが、気持ちを切り替え、努力してもがいてもがいて前に進みました。</p>

質問	回答
<p>選挙に出馬するときに失敗し、職を失い、家族を養えなくなる可能性がある中で、どう周りの人間を説得し、公務員をやめたのかということ。</p> <p>キャリア形成で同じ職種をかさねないことで、再就職の時に不利になるのか。</p> <p>公共の福祉を考えて行政を動かすと、不利益がでる市民がいて、仕方のないことだと思うが、行動の実行者として嫌な気持ちをどのように自己整理しているのかということ。</p>	<p>政治家を志したのは、地方公共団体の幹部をやっていて、その経営に携わりたいと思ったからです。その思いを家族に伝えたところ、家族にとっては大きな変化となりますが、理解し受け入れてくれました。</p> <p>再就職の際には、職種を問わず、これまでのキャリアで得られた経験が役立ちます。違う職種に転職すれば、その分異なる経験をした人材として評価されると思います。</p> <p>公共の福祉のお話は、例えば河川整備のために個人の土地を譲り受けるようなケースでは、放置されれば近隣にお住まいの方が危険な状況になる恐れがあることを、相手の方に十分説明します。行政は説明責任を果たし、不利益を被る（土地を失う）方にご納得いただくいたうえで事業を進めることが大切と考えています。</p>
<p>コロナ禍により津市内の産業はどのように変わりましたか。また住民のくらしはどうでしょうか。</p> <p>住民の市に対する要望で最も多いことは。</p>	<p>飲食・観光事業者などのサービス業は来客の減少などにより大きな影響を受けました。また、失業などにより家計が急変した世帯もあります。津市では、これらの市民や事業者に対してきめ細かな支援を実施しています。</p> <p>コロナ禍では、ワクチン接種に関するご要望・ご相談を一番いただきます。感染状況によっても要望内容は異なり、感染拡大傾向にあるときは、健康不安や体調不良に関するご相談を、減少時には個人・事業者に対する支援に関するお話を多くお受けします。</p>
<p>前葉さんは恐怖心を持ちながら沢山の挑戦をされたと思われませんが、その原動力はなんだと思いますか。</p>	<p>「自分はこの目標を達成できる」、「努力すれば成長できる」と信じ、自分で自分を鼓舞することが挑戦する原動力になっていると思います。</p>
<p>失敗した時、どのように切り替えて次の仕事を探しましたか。</p> <p>自分に会う会社を探している時に起業という考えはありましたか。</p>	<p>なるべく早く気持ちを切り替えて、ほったらかしにしたり逃げたりしないで、もがきます。もがかないと立ち直ることはできません、朝が来ない夜はないと思い、必死に行動します。</p> <p>私の場合、仕事を探している時に起業という考えはありませんでしたが、業種や職歴によっては起業することもあり得ることでしょう。</p>
<p>転職するときに不安はありませんでしたか。（再就職できないなど）</p> <p>様々な経験をされた中で、一番自分に向いているなと思った仕事はなんですか。</p>	<p>転職するときは、不安のかたまりですが、そのことでびくびくしていると、ますます転職が成就する可能性が低くなります。腹をくくって前向きに努力しましょう。</p> <p>一番自分に向いていると思った仕事は、今の仕事です。市民と直接つながって対話することで、市民の様々な思いや希望を実現できることにやりがいを感じます。</p>
<p>これまでも一番辛かったことは何ですか。</p>	<p>宮城県知事選に落選したことです。自分を保護してもらえらるものがなくなり、次のステップを自分で切り開くのにとても苦労しました。努力して、もがいてもがいて前に進みました。</p>

質問	回答
<p>誘われたりしたことだけでなく、市長として働こうと思った理由は何ですか。</p> <p>市長以外だとどんな仕事に就きたいと思っていましたか。</p>	<p>津の市長になろうと思ったのは、ふるさとの人たちが私を推薦してくれたからです。市民の希望をたくさん実現し、津市をもっと素敵なまちにしたいと思いました。</p> <p>市長以外に就きたかった仕事は、市長になる前に勤めていた外資系銀行で海外で働いてみたかったです。</p>
<p>津市内に世界でも働けるようなグローバルな企業はあったりしますか。</p>	<p>例えば、津市には自動車のパーツを製造する会社などがたくさんありますが、とても精密な加工技術を持っていたり、最先端の電気制御部品を製造したりしています。こういった高い技術力や製造技術を生かし、外国の企業と手を組んだり、海外に事業を展開する企業もたくさんあります。</p>
<p>自分はまだ職には就いていませんし、就いたとして、その先に転職するかどうかは未来のことなのでわかりませんが、転職をする場合、その職について、どれくらい知っておいた方が良いのでしょうか。（漠然としていて申し訳ございません。）また、就職したときにすぐに転職のことを考えた方が良いのでしょうか。</p>	<p>就職してすぐに転職のことを考える必要はありません。転職の機会は、自分が積み重ねてきた経験と能力が、他所で必要とされたときにやってきます。そのように転職市場における自らの価値を高めるためにも、今の仕事に全力で取り組んでください。</p>
<p>小学校、中学校時代に将来の夢はありましたか。</p> <p>持っていて役に立った資格はありますか。</p>	<p>小学生の時は天文学者になりたかったです。宇宙のロマンに憧れていました。</p> <p>持っていて役に立った資格は簿記検定（財務諸表を読むために必須）です。</p>
<p>全く知らない人ばかりのところと知り合いがある程度いるところでは仕事をするにはやっぱり後者の方が有利ですか。</p>	<p>新たな出会いは、自分自身を成長させてくれます。知り合いがいる会社は働きやすいかもわかりませんが、全く知らない人ばかりのところへ飛び込み、新たな人と出会うことで、刺激を受けたり、自分の世界観が広がることもあると思います。</p>
<p>津市は自然がいっぱいあって落ち着く良いところだけど、鈴鹿、四日市、伊勢、鳥羽、志摩、松阪などの市に比べて、有名なものがないのはなぜですか。</p> <p>他県の友達や知り合いに紹介できるような有名どころがありません。</p>	<p>津市には、県内初の国宝建造物に指定された高田本山専修寺の「御影堂」・「如来堂」、続日本100名城にも選出された「津城」・「多気北畠氏城館」や清少納言の枕草子で謳われた日本三名泉の一つである「榊原温泉」などの観光スポットがあります。また、「津ぎょうざ」や「うなぎ」といった美味しい食も楽しんでいただきます。まだ行ったことがない場所があれば、是非訪問してみてください。</p>
<p>将来の夢や計画はいつ頃から考えるべきですか。</p>	<p>夢や計画は、ぱっと開けるもの。考え続けてばかりでは息苦しくなります。</p>
<p>三重県に来てびっくりしたことは、施設の古さです。</p> <p>岐阜市立女子短期大学という三重短の岐阜ver.に通っていた体験を含め、そう感じます。</p> <p>ただ、人の持つ優しさとか温かさは三重の圧倒的勝利なのかな…。どうしてでしょう。</p> <p>あと、南海トラフの対策がどうなっているか心配です。海がこんなに近い環境で学ぶのは初めてなので…。</p>	<p>昭和43年に竣工した三重短期大学の現校舎は老朽化が進んでおり、昨年度はゼミ室の空調設備を更新しました。今年度は校舎棟外壁や管理棟東側非常階段等の改修工事を実施します。引き続き、学生の皆さんの学習環境の改善のため段階的に機能回復、機能更新等に取り組めます。</p> <p>南海トラフ対策は、国や県と連携しながら、海岸堤防の強化を進めるとともに、津波避難ビルを83か所指定するなど、避難対策にも取り組んでいます。</p>
<p>もしこれから先、転職する際、何を考えておくべきですか。（準備なども）</p>	<p>転職の機会は、自分が積み重ねてきた経験と能力が、他所で必要とされたときにやってきます。そのように転職市場における自らの価値を高めるためにも、今の仕事に全力で取り組んでください。</p>

質問	回答
医療や福祉関係のことについてもっと詳しく聞きたいです。	医療や福祉関係の業務は多岐にわたります。「自治体行政特論」の講義にも、地域医療や福祉をテーマとする回があります。
どうして市長の仕事に就きたいと思ってのでしょうか。	津の市長になろうと思ったのは、ふるさとの人たちが私を推薦してくれたからです。市民の希望をたくさん実現し、津市をもっと素敵なまちにしたいと思いました。
選挙の際のマニフェストはどのように作りあげられましたか。	自分を応援してくださる方々から、津市が取り組むべき課題を教えていただき、更に、市民の皆さんとの対話を重ね、マニフェストに盛り込みました。
転職をして嬉しかったこと、達成感があったことなどはありますか。転職をして自分の身になったことは何ですか。	それぞれの職場で、知識や経験を得ることができ、成長できたことです。頼れる先輩や同僚、友人と出会うこともできました。
挑戦する勇気や自信はどうやってつきましたか。	「自分はこの目標を達成できる」、「努力すれば成長できる」と信じ、自分で自分を鼓舞することが挑戦する原動力になっていると思います。
津市は様々な産業が発達しており、市内総生産額が1兆2665億円とのことですが、三重県内では何位ですか。1位？ また、津市は県庁所在地であり、他県の方からも認知はあると思うのですが、大体の人が津より四日市の方が栄えていると言います。それは人口が多いからですか。	津市は三重県で2位です。1位は四日市市で2兆2,012億円です。 令和2年度の国勢調査では、津市の人口274,537人（県内2位）、面積711.19km ² （県内1位）、人口密度386人/km ² に対し、四日市市の人口305,424人（同1位）、面積206.44km ² （同11位）、人口密度1,479人/km ² です。10市町村が合併し広大な面積を有する津市と比べ、人口密度が高いことが理由の一つだと思います。 また、県北部に位置する四日市市は、名古屋市に通勤、通学される方が多く、三重県の北勢地域の中心都市として周辺市町から通勤・通学されるなど、中心市街地を中心に人の流れが多くあることや、駅周辺に多くの複合ビルや商業ビル、オフィスビルなどの立地していることなどが四日市市のほうが栄えていると言われる理由だと思います。
やりたいことが漠然としすぎていてよくわからないが、どのように進路を見つけていくべきだろうか。	ご自身の「好きなこと」や「楽しいと思うこと」を深掘りして、自分の夢を探してみましょう。その夢を実現するためにどんな進路を進めばいいか、どんな職業に就けばいいかなどを考える良い機会になると思います。自分だけで思いつかない時は、親や兄弟、友人、先生など周囲の人に相談してみるのも一つの手です。

質問	回答
今学んでいる事とは違った職種についての場合、短大で学んだことが全てムダになるんじゃないかという不安があります。実際に全然違う場所で働いた時、不安などはありましたか。また、その不安にどうやって対応しましたか。	新たな職に就いた時には、不安はありましたが、なるべく早く気持ちを切り替えて、現実に向かい合いました。次のステップを自分で切り開くため、努力して、もがいてもがいて前に進みました。
市長になろうと思ったきっかけはなんですか。	津の市長になろうと思ったのは、ふるさとの人たちが私を推薦してくれたからです。市民の希望をたくさん実現し、津市をもっと素敵なまちにしたいと思いました。
公務員の募集人数は前年度で退職された方がいらっしゃるから毎年変動するのですか。	お見込みのとおり、前年度の退職される方の人数により、募集人数が変わってきます。なるべく採用人数が同じくらいになるよう、年度をまたいで平準化を図っていますが、どうしても多少の差は出てしまいます。
学生時代にやっておいたほうがよかったものは何でしょうか。	学生のとときにやっておいてよかったことは、講義もサークル活動も幅広く興味を持ち、様々な場面に積極的に参加したことです。また、いろいろなタイプの友達をたくさん作れたことは大きな財産になりました。
今後、津市が今以上に発展していくためには1人ひとりのどのような行動が大切になってきますか。	1人ひとりが地域の活動に積極的に関わることが大切だと思います。地域が盛り上がれば、市全体に賑わいが生まれます。
自分のしたい事がわからず進路に迷っています。どうしたらよいでしょうか。	ご自身の「好きなこと」や「楽しいと思うこと」を深掘りして、自分の夢を探してみましょう。その夢を実現するためにどんな進路を進めばいいか、どんな職業に就けばいいかなどを考える良い機会になると思います。自分だけで思いつかない時は、親や兄弟、友人、先生など周囲の人に相談してみるのも一つの手です。
昭和30年から現在までずっとある店は何店ありますか。 津市長になりたいと思ったきっかけとはなんですか。	昭和30年から現在まで経営されている企業数については、統計データがないため数を把握しておりません。 津の市長になろうと思ったのは、ふるさとの人たちが私を推薦してくれたからです。市民の希望をたくさん実現し、津市をもっと素敵なまちにしたいと思いました。
仕事のない時はどう過ごしていましたか。	ずっと転職先の面接を受けていました。

質問	回答
津市の最大の魅力は何ですか。	津市の魅力は、都市機能（交通機関、商業施設、教育・文化施設、スポーツ施設等）が充実していて、市民生活の利便性が確保されており、なおかつ自然が豊かなところです。また、国宝に指定された高田本山専修寺や続100名城に選ばれた津城、北畠氏館など、長い歴史や伝統がある津市には、多くの見どころがあります。
何故、安定していた省庁も辞めて市長になろうと思ったのでしょうか。	津の市長になろうと思ったのは、ふるさとの人たちが私を推薦してくれたからです。市民の希望をたくさん実現し、津市をもっと素敵なまちにしたいと思いました。
公共交通機関をもっと発展させられますか。特に電車など、学生的にJRが不便です。	高齢化に伴い、市民の移動ニーズに合わせたコミュニティバスの再編などを進めます。若い皆さんにとっても、利便性が高い鉄道は大切です。近鉄やJRにお願いしていきます。
三重県の県庁所在地「津市」はなぜ地味なのでしょう。	地味に感じられているかも知れませんが、津市には魅力もたくさんあります。都市機能（交通機関、商業施設、教育・文化施設、スポーツ施設等）が充実していて、市民生活の利便性が確保されており、なおかつ自然が豊かなところです。また、国宝に指定された高田本山専修寺や続100名城に選ばれた津城、北畠氏館など、長い歴史や伝統がある津市には、多くの見どころがあります。
ちょっと歩道が（江戸橋の）ない所があり、危険だなと感じることがあるので歩道を整備して欲しいです。	用地の関係等もあり、すぐに整備できる箇所かわかりませんが、具体的な箇所を教えてください。
チャレンジ精神で経験を積んでいく上で大切なことは何でしょうか。	経験の分だけ人は成長します。様々なことを経験することができたと前向きに考えて、目標に向かって進んでください。